



市議会議員
上田由美子
☎ 68-2106
Fax 68-2146



参議院議員
井上さとし



前衆院議員
藤野保史

日本共産党が 県交渉

日本共産党富山県委員会は11月15日、16日、富山県に対して、252項目の2024年度予算要望を行いました。小矢部市から上田由美子市議が参加しました。その一部を紹介いたします(写真)。

部活指導員に 公務員の希望者も

「要望」部活指導員の確保にあたって、公務員の希望者には、たとえば午後3時から午後5時15分までは指導者としての仕事がある人の仕事だと認めることによって、指導員の確保を進められないか。

東福町地内の鉄道下ガード 今年度内に完成予定

「要望」県道坪野小矢部線が東福町地内であるの風鉄道の下をくぐるための鉄骨の高さ制限ガードが、建設機械を積んだ車輛で破壊されることが2022年に3回あった。車両の高さが制限を超える場合に、鉄道の両側で、衝突を回避するための警報を発する装置を設置すること。

滑川市の例を紹介 スポーツ課の職員が部活指導に

「県教育委員会」県スポーツ協会と連携して指導者の掘りおこしをしている。公務員の勤務時間内での部活指導は、住民のサービス低下になるためできない。引き続き外部指導者やスポーツエキスパートで対応していく。ただし、滑川市では、市の事業として部活指導を行っており、スポーツ課の職員が部活指導に向いている。

衝突を防ぐ対策も検討中

「県土木部」この場所では、仮設ガードを作り、中型以上の車両の通行を規制している。その後事故は起きていない。鉄道管理者と協議し、今年度内に本ガードは完成する予定である。今後衝突を防ぐためにどのようなものがあるか検討しているところだ。

向いている。

市民要求252項目かかけて



県交渉に参加する上田由美子市議(右から二人目)

市議会全員協議会

市が給料を差押え 税金の滞納を理由に

税金の差押えについて相談を受けた上田由美子市議は11月24日、市議会全員協議会で問題点を質問しました。

「上田市議」市民の方から、「市に収める税金を口座振替していないのに、金融機関の口座から差し引かれた」と相談があった。

その人は、「給料日に金融機関の口座残高が少なくなっており、驚いた」とのことであった。会社に問い合わせたところ、市役所から会社に調査に来て、本人の給与振り込み口座を聞いて行ったことが分かった。金融機関に調べてもらったところ、市によって税金が差し押さえられていた。

督促状は郵送されたのかもしれないが、本人は見えていなかったとのことだった。本人から連絡がない場合は、家を訪問するなど、差し押さえする前に対面して働きかけが必要だ。会社の方からは「何があったんですか」と聞かれたそうだ。会社に行きづらくなる人もあるかもしれない。今後の市の対応改善について尋ねる。

「税務課長」督促状郵送後納付がない場合、催告状を送り電話番号が分かれば電話で催告している。それでも納付されない場合預金調査や財産調査をして差し押さえしている。納税には、減免制度がある。また、コンビニ納付や金融機関での口座振替もできる。



滞納は生活苦から

差押えが滞納者及びその者と生計を一にする親族の最低生活に支障を及ぼすと認められる場合には、差押えができません。小矢部市でも滞納者の44.1%が所得100万円以下でした(2020年12月議会)。全国の先進的な自治体(滋賀県野洲市、東京都足立区など)では、滞納者が生まれるのは、市民の生活が苦しくなっているからだ。福祉部門と協力し、生活相談に乗ったり、ケースワーカーなどの専門家の力を借りたりして、生活再建を援助することをやっています。

生活再建へ支援を

暮らしの困難に添って 面談で相談を

「上田市議」税金を滞納する人は、何らかの問題をかかえていることが多いので、できるだけ面談して、その問題を相談できるところにつなげていくことが大切だ。納税は市民の協力があつてできることだ。窓口での対応も含め、気軽に相談できるよう努めていただきたい。

納税相談は市税務課窓口で

「税務課長」滞納を未然に防ぐために、納税相談は常時対応している。また、第4金曜日は午後8時まで、休日では偶数月の第4日曜日の午前10時から正午まで納税相談を市の税務課窓口で受けている。

